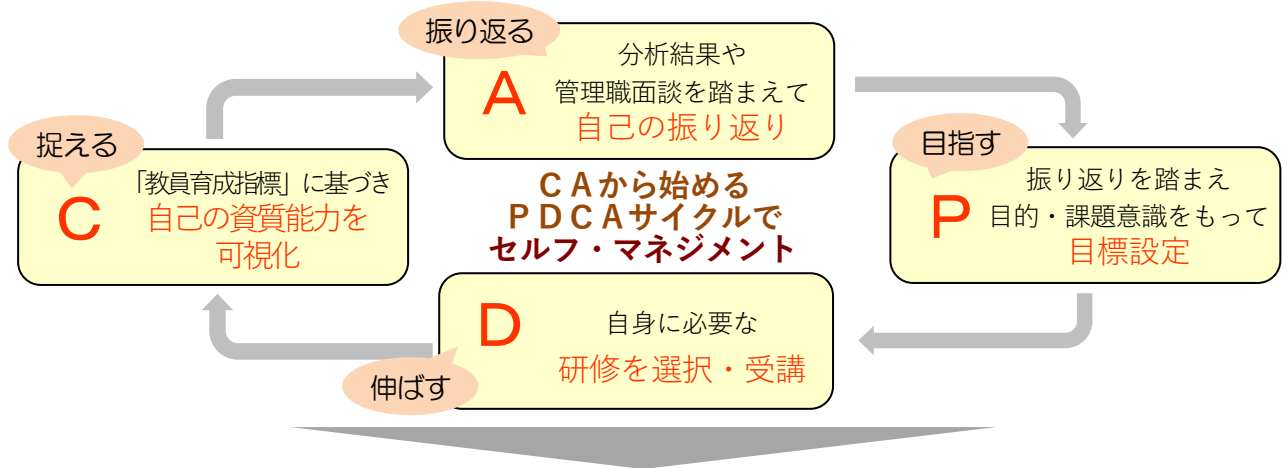


学び続ける教師を支える「自己診断シート」活用ガイド

～自己を高めるセルフ・マネジメントを始めましょう～

○ C Aから始めるP D C Aサイクルで、学びをセルフ・マネジメント

子どもたちにとって、教師は最大の教育環境です。教育の直接の担い手である教師が、自ら教職としての資質能力を高めていくためには、自身の学びや成長を「セルフ・マネジメント」することが大切です。C Aから始めるP D C Aサイクルを意識しながら、子どもたちのために、自身の力を高めていきましょう。



○ 学び続ける教師のセルフ・マネジメントを促進するツール「自己診断シート」

1 「自己診断シート」活用のメリット

教員

- ・教員としての歩みを客観的に振り返り、強みや弱み、その要因を明らかにし、向上を目指したい資質能力や必要な研修等の見通しをもつことができます。
- ・教師としての基礎を学びたい初任段階教員、キャリアアップを図りたいミドルリーダー、新たな役割や目標を考えたいベテラン教員など、それぞれの立場に応じて活用することができます。

管理職

- ・面談等を通じて、教員一人一人の願いや考えに寄り添ったキャリアアップを支援することができます。
- ・教員と共有した自己診断の結果を基に、授業参観等を通じて授業改善や学級経営等の指導助言を行ったり、必要な研修受講を奨励したりするなど、日常の人材育成の取組に活用することができます。

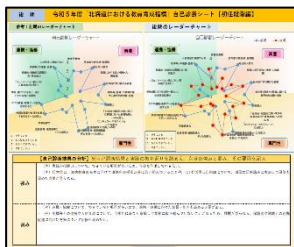
2 「自己診断シート」の構成

【C：捉える】
キーとなる資質能力の
自己診断

シート	名称	活用時期	活用頻度
1	自己診断シート (初任段階)	年度当初	1回
2	自己診断シート (ベテラン)	年度当初	1回
3	自己診断シート (ミドル)	年度当初	1回
4	自己診断シート (リーダー)	年度当初	1回
5	自己診断シート (ベテラン)	年度当初	1回
6	自己診断シート (ベテラン)	年度当初	1回
7	自己診断シート (ベテラン)	年度当初	1回
8	自己診断シート (ベテラン)	年度当初	1回
9	自己診断シート (ベテラン)	年度当初	1回
10	自己診断シート (ベテラン)	年度当初	1回

年度当初、前期終了後にキーとなる資質能力について、自己の取組を振り返り、1～4で自己診断

【C：捉える】
自己診断結果に
基づいた自己分析



レーダーチャートに示された診断結果に基づき、自己の強みや弱み、要因等について自己分析

【A：振り返る】
【P：目指す】
管理職面談
今後、向上を目指したい資質能力

資質能力	現状	目標
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

管理職との面談を通して、キャリアの方向性を共有するとともに、「今後、向上を目指したい資質能力」や学びの方法を設定

【D：伸ばす】
「研修 Link ナビ」
の活用



道教委の「研修 Link ナビ」を活用し、向上を目指したい資質能力に応じた研修講座やオンデマンド研修動画を選択・受講

3 C Aから始めるP D C Aサイクルの流れ

